

# 第1回受賞 平成23年(2011年)

受賞テーマ

## 「塩酸イリノテカンの開発」

<所属・職位は受賞当時>

- <代表者> 宮坂 貞 (学校法人昭和大学監事/昭和大学名誉教授)  
澤田 誠吾 (株式会社ヤクルト本社 中央研究所 特別研究員)  
寺田 清 (株式会社ヤクルト本社 常勤顧問)  
野方 健一郎 (株式会社ヤクルト本社 理事)  
横倉 輝男 (株式会社ヤクルト本社 顧問)



記念すべきJCA-CHAO賞第1回受賞研究テーマ『塩酸イリノテカンの開発』に関する研究成果は、本邦初の抗がん剤カンプトテシン誘導体イリノテカンが、肺がんや乳がんをはじめとする数多くの癌腫に対し著しい抗腫瘍効果を発揮していることにあります。1994年の我が国での製造承認から、これまで多くのがん患者さんがその恩恵を受けてきました。イリノテカンは5-FU誘導体との併用（FOLFIRI療法）によって大きな併用効果も示しており、消化器癌などで標準治療の一つとなっています。最近では、ポリエチレングリコール（PEG）で修飾したナノリポソーム型イリノテカン製剤が、治癒切除不能癌を対象に国内承認されるなど進化を続けています。